

I 調查概要

1. 調査目的

この調査は千葉県民の健康に係る生活習慣の現状を把握し、健康に関する課題を明らかにし、今後の健康づくり施策の推進等に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査項目

- | | |
|----------------------|-------------------|
| (1) あなたの健康について | (8) 歯について |
| (2) 栄養・食生活について | (9) がん検診について |
| (3) 身体活動・運動について | (10) 健康診断について |
| (4) 地域のつながりについて | (11) 病気について |
| (5) 休養・こころの健康づくりについて | (12) 健康に関する情報について |
| (6) たばこについて | (13) 受動喫煙の防止について |
| (7) お酒（アルコール）について | |

3. 調査対象

(1) 調査対象者

層化無作為により抽出した千葉県内在住の満15歳以上の男女16,000人(男性8,000人、女性8,000人)

(2) 対象抽出方法と対象地域・人数

県内全54市町村を調査対象地域とした。県内を13健康福祉センター（保健所）と3市保健所の16保健所圏に分類し、各保健所圏の標本数を1,000人とし、人口に応じて標本数を保健所圏内で比例分配し、住民基本台帳を利用して調査地域から一定のサンプル抽出を行った。

対象地域と人数は下の表1に示す通りである。

表1 調査対象地域と標本数

二次保健医療圏	保健所圏	調査地域	標本数（人）
千葉	千葉市 ★	千葉市	1,000
	小 計		1,000
東葛南部	習志野 ★	習志野市	360
		八千代市	410
		鎌ヶ谷市	230
	船橋市 ★	船橋市	1,000
	市川 ★	市川市	750
		浦安市	250
小 計		3,000	
東葛北部	松戸 ★	松戸市	610
		流山市	230
		我孫子市	160
	柏市 ★	柏市	1,000
	野田 ★	野田市	1,000
	小 計		3,000

(次ページへ続く)

★：平成23、25、27年度に調査地域となった市町村。(3回とも同一市町村)

二次保健医療圏	保健所圏	調査地域	標本数（人）	
印旛	印旛 ★	成田市	180	
		佐倉市	250	
		四街道市	130	
		八街市	100	
		印西市	130	
		白井市	80	
		富里市	70	
	酒々井町	30		
★	栄町	30		
	小 計	1,000		
香取海匝	香取 ★	香取市	690	
		神崎町	50	
		多古町	130	
		東庄町	130	
	海匝 ★	銚子市	390	
		旭市	390	
	匝瑳市	220		
	小 計	2,000		
山武長生夷隅	山武 ★	東金市	280	
		★	山武市	250
		大網白里市	240	
		九十九里町	80	
		芝山町	40	
	★	横芝光町	110	
	長生 ★	茂原市	590	
		一宮町	80	
		睦沢町	50	
		長生村	90	
		白子町	80	
		長柄町	50	
		長南町	60	
夷隅 ★	勝浦市	250		
	いすみ市	520		
	大多喜町	130		
	御宿町	100		
	小 計	3,000		
安房	安房 ★	館山市	370	
		鴨川市	260	
	★	南房総市	310	
		鋸南町	60	
	小 計	1,000		
君津	君津 ★	木更津市	410	
		★	君津市	260
		富津市	140	
		袖ヶ浦市	190	
	小 計	1,000		
市原	市原 ★	市原市	1,000	
		小 計	1,000	
	合計	16,000		

★：平成 23、25、27 年度に調査地域となった市町村。（3 回とも同一市町村）

4. 調査方法

郵送法（郵送配布—郵送回収）

※無作為に抽出した県民に調査票を配布し、同封した返信用封筒にて回収した。

5. 調査時点

令和元年11月1日（金）

6. 調査期日

調査票発送：令和元年10月25日（金） 回収期限：令和元年11月14日（木）

7. 報告書の見方

- (1) 本報告書に掲載している数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100.0%にならない場合がある。また、回答の百分率は、その質問の回答者数（n [number of caseの略]）を基数として算出しているため、複数回答の設問は百分率の合計が100.0%を超える場合がある。
- (2) 本文中の数値の増減は本報告書に掲載している数値をもとに算出しており、百分率の増減をポイントと表記している。
- (3) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によって語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (4) 本調査のような標本調査の場合、標本誤差が存在する。そのため分析の軸（＝表側）とした調査回答者の属性（性別、性・年齢別）のサンプル数が少ない（30人未満を目安）場合は、標本誤差が大きくなることに留意する。
- (5) 健康保険種別について、現行の後期高齢者医療制度は、満75歳に達した方全員がそれまで加入していた健康保険を脱退して加入する制度になっていることから、75歳以上で「後期高齢者医療制度」以外と回答した方を後期高齢者医療制度に含めて集計した結果を掲載した。
- (6) 調査対象地域・標本数について、過去（平成23、25、27年度）の調査では、二次医療圏により9つに分類し、16保健所圏を層として管轄する市町村から調査地域（30市町村：P3表1参照）を抽出し、調査地域の人口に応じて標本数6,000を比例配分した。

今回の調査では、県内全54市町村を調査対象地域とし、16保健所圏の標本数を1,000人として人口に応じて保健所圏ごとに標本数16,000を比例分配している。したがって、過去の調査との比較において、調査対象地域・標本数が異なることに留意する。

8. 標本誤差

本調査のように対象者（標本）を抽出して行う標本調査の場合、標本と全体の間に誤差が生じる。これは標本誤差（b）と呼ばれ、下式（等間隔抽出の場合）により求められる。なお、標本誤差を設問に対する回答者数（n）と回答比率（p）から簡単に求められるように早見表（表2）を用意した。

例えば、「問3 過去1ヵ月間に、体を使う日常活動（歩いたり階段を昇ったりなど）をすることが、身体的な理由でどのくらい妨げられましたか。」について、「ぜんぜん妨げられなかった」という回答は、5,806人（n）中の55.6%（p）であるが、標本誤差は早見表により±1.2%程度であることが得られる。このことから、「問題はなく、普通に生活している」人は54.4%～56.8%の間にあると推測することができる。

$$b = 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

b = 標本誤差

N = 母集団数

n = 比率算出の基数（設問の回答者数）

p = 回答率

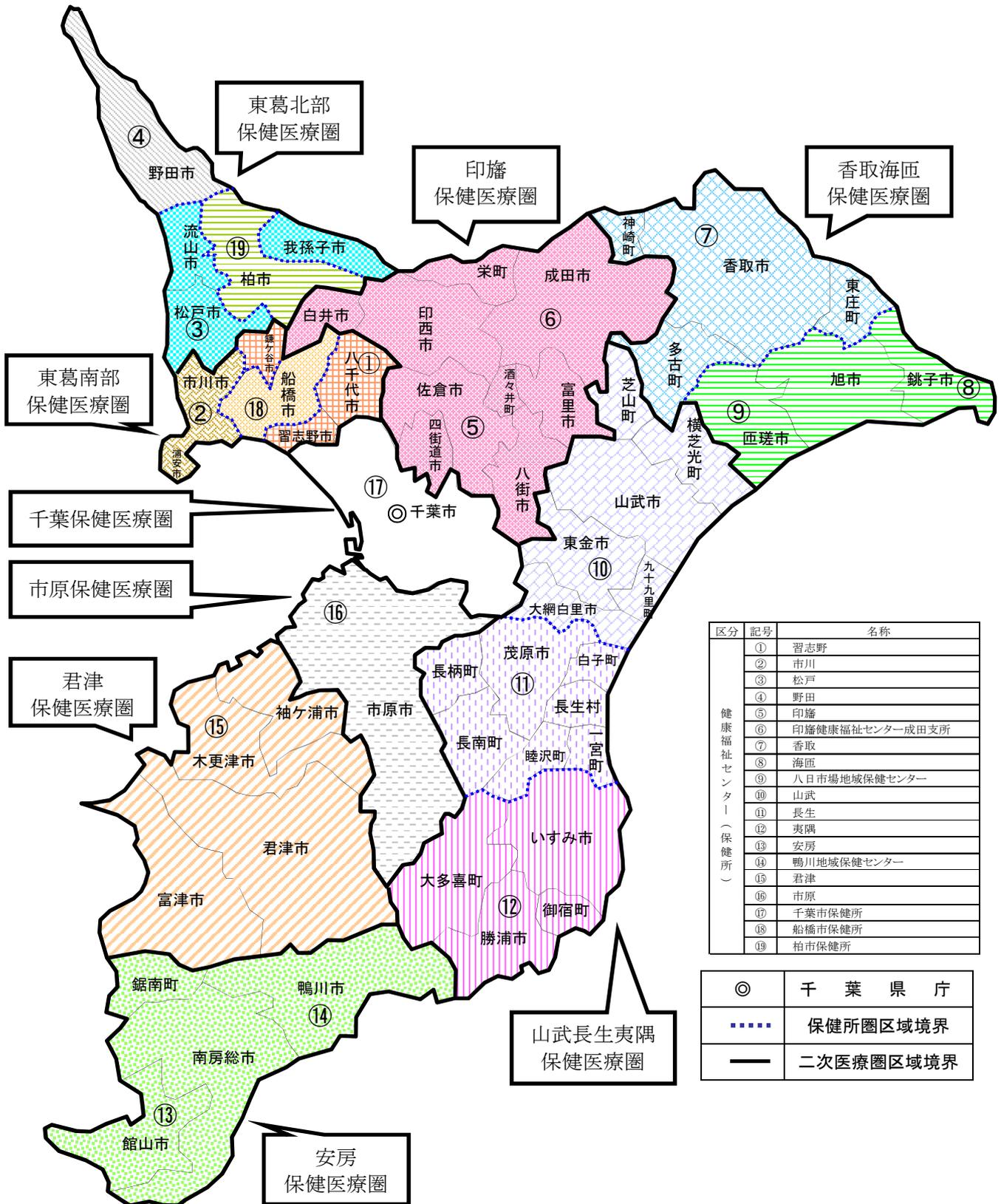
1.96 = 統計学の「正規分布表」から有意水準5%の定数（2として扱ってよい）

表2 標本誤差の早見表

回答の比率 (p) 回答者数 (n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
6,000	± 0.8%	± 1.0%	± 1.2%	± 1.2%	± 1.3%
5,800	± 0.8%	± 1.0%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.3%
5,600	± 0.8%	± 1.0%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.3%
5,500	± 0.8%	± 1.1%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.3%
5,000	± 0.8%	± 1.1%	± 1.3%	± 1.4%	± 1.4%
4,500	± 0.9%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.4%	± 1.5%
4,000	± 0.9%	± 1.2%	± 1.4%	± 1.5%	± 1.5%
3,500	± 1.0%	± 1.3%	± 1.5%	± 1.6%	± 1.7%
3,000	± 1.1%	± 1.4%	± 1.6%	± 1.8%	± 1.8%
2,900	± 1.1%	± 1.5%	± 1.7%	± 1.8%	± 1.8%
2,800	± 1.1%	± 1.5%	± 1.7%	± 1.8%	± 1.9%
2,700	± 1.1%	± 1.5%	± 1.7%	± 1.8%	± 1.9%
2,600	± 1.2%	± 1.5%	± 1.8%	± 1.9%	± 1.9%
2,500	± 1.2%	± 1.6%	± 1.8%	± 1.9%	± 2.0%
2,400	± 1.2%	± 1.6%	± 1.8%	± 2.0%	± 2.0%
2,200	± 1.3%	± 1.7%	± 1.9%	± 2.0%	± 2.1%
2,000	± 1.3%	± 1.8%	± 2.0%	± 2.1%	± 2.2%
1,800	± 1.4%	± 1.8%	± 2.1%	± 2.3%	± 2.3%
1,600	± 1.5%	± 2.0%	± 2.2%	± 2.4%	± 2.5%
1,400	± 1.6%	± 2.1%	± 2.4%	± 2.6%	± 2.6%
1,200	± 1.7%	± 2.3%	± 2.6%	± 2.8%	± 2.8%
1,000	± 1.9%	± 2.5%	± 2.8%	± 3.0%	± 3.1%
800	± 2.1%	± 2.8%	± 3.2%	± 3.4%	± 3.5%
600	± 2.4%	± 3.2%	± 3.7%	± 3.9%	± 4.0%
500	± 2.6%	± 3.5%	± 4.0%	± 4.3%	± 4.4%
400	± 2.9%	± 3.9%	± 4.5%	± 4.8%	± 4.9%
300	± 3.4%	± 4.5%	± 5.2%	± 5.5%	± 5.7%
200	± 4.2%	± 5.5%	± 6.4%	± 6.8%	± 6.9%
100	± 5.9%	± 7.8%	± 9.0%	± 9.6%	± 9.8%
50	± 8.3%	±11.1%	±12.7%	±13.6%	±13.9%

(注) $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$ として算出した。

図1 千葉県の二次医療圏と保健所圏



区分	記号	名称
健康福祉センター(保健所)	①	習志野
	②	市川
	③	松戸
	④	野田
	⑤	印旛
	⑥	印旛健康福祉センター成田支所
	⑦	香取
	⑧	海匝
	⑨	八日市場地域保健センター
	⑩	山武
	⑪	長生
	⑫	夷隅
	⑬	安房
	⑭	鴨川地域保健センター
	⑮	君津
	⑯	市原
	⑰	千葉市保健所
	⑱	船橋市保健所
	⑲	柏市保健所

◎	千葉県庁
.....	保健所圏区域境界
—	二次医療圏区域境界

9. 回収状況

- (1) 調査対象者数 16,000 人(男性 8,000 人、女性 8,000 人)

- (2) 回収数 5,977 人 (回収率 37.4%)

- (3) 有効回答数 5,806 人 (回収率 36.3%・男性 2,600 人、女性 3,206 人)
 (性別・年齢のいずれかが未記入のものは無効とした)

10. 調査回答者の属性

- (1) 性・年齢別の回収状況

	全体			男性			女性		
	標本数	有効回答数	有効回収率	標本数	有効回答数	有効回収率	標本数	有効回答数	有効回収率
15～19歳	832	170	20.4%	432	85	19.7%	400	85	21.3%
20～24歳	894	200	22.4%	470	101	21.5%	424	99	23.3%
25～29歳	880	172	19.5%	464	60	12.9%	416	112	26.9%
30～34歳	986	246	24.9%	518	107	20.7%	468	139	29.7%
35～39歳	1102	334	30.3%	572	124	21.7%	530	210	39.6%
40～44歳	1326	379	28.6%	696	168	24.1%	630	211	33.5%
45～49歳	1405	414	29.5%	730	173	23.7%	675	241	35.7%
50～54歳	1186	415	35.0%	609	162	26.6%	577	253	43.8%
55～59歳	1099	420	38.2%	559	181	32.4%	540	239	44.3%
60～64歳	1168	547	46.8%	586	269	45.9%	582	278	47.8%
65～69歳	1501	707	47.1%	738	339	45.9%	763	368	48.2%
70～74歳	1301	704	54.1%	625	322	51.5%	676	382	56.5%
75～79歳	1054	561	53.2%	495	267	53.9%	559	294	52.6%
80歳以上	1266	537	42.4%	506	242	47.8%	760	295	38.8%
全体	16,000	5,806	36.3%	8,000	2,600	32.5%	8,000	3,206	40.1%

(2) 保健所圏別の回収状況

	全体			男性			女性		
	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率
習志野	1,000	371	37.1%	500	162	32.4%	500	209	41.8%
市川	1,000	347	34.7%	500	143	28.6%	500	204	40.8%
松戸	1,000	377	37.7%	500	172	34.4%	500	205	41.0%
野田	1,000	347	34.7%	500	160	32.0%	500	187	37.4%
印旛	1,000	365	36.5%	500	163	32.6%	500	202	40.4%
香取	1,000	377	37.7%	500	158	31.6%	500	219	43.8%
海匝	1,000	340	34.0%	500	145	29.0%	500	195	39.0%
山武	1,000	325	32.5%	500	152	30.4%	500	173	34.6%
長生	1,000	347	34.7%	500	152	30.4%	500	195	39.0%
夷隅	1,000	369	36.9%	500	177	35.4%	500	192	38.4%
安房	1,000	374	37.4%	500	176	35.2%	500	198	39.6%
君津	1,000	328	32.8%	500	150	30.0%	500	178	35.6%
市原	1,000	335	33.5%	500	154	30.8%	500	181	36.2%
千葉市	1,000	388	38.8%	500	171	34.2%	500	217	43.4%
船橋市	1,000	375	37.5%	500	160	32.0%	500	215	43.0%
柏市	1,000	339	33.9%	500	156	31.2%	500	183	36.6%
無回答	-	102	-	-	49	-	-	53	-
全体	16,000	5,806	36.3%	8,000	2,600	32.5%	8,000	3,206	40.1%

(3) 二次保健医療圏別の回収状況

	全体			男性			女性		
	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率
千葉	1,000	388	38.8%	500	171	34.2%	500	217	43.4%
東葛南部	3,000	1,093	36.4%	1,500	465	31.0%	1,500	628	41.9%
東葛北部	3,000	1,063	35.4%	1,500	488	32.5%	1,500	575	38.3%
印旛	1,000	365	36.5%	500	163	32.6%	500	202	40.4%
香取海匝	2,000	717	35.9%	1,000	303	30.3%	1,000	414	41.4%
山武長生夷隅	3,000	1,041	34.7%	1,500	481	32.1%	1,500	560	37.3%
安房	1,000	374	37.4%	500	176	35.2%	500	198	39.6%
君津	1,000	328	32.8%	500	150	30.0%	500	178	35.6%
市原	1,000	335	33.5%	500	154	30.8%	500	181	36.2%
無回答	-	102	-	-	49	-	-	53	-
全体	16,000	5,806	36.3%	8,000	2,600	32.5%	8,000	3,206	40.1%

(4) 健康保険種別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
国民健康保険	1,859	32.0%	818	31.5%	1,041	32.5%
協会けんぽ (全国健康保険協会)	714	12.3%	313	12.0%	401	12.5%
健康保険組合	1,609	27.7%	714	27.5%	895	27.9%
共済	333	5.7%	162	6.2%	171	5.3%
後期高齢者医療制度	1,116	19.2%	514	19.8%	602	18.8%
その他	60	1.0%	27	1.0%	33	1.0%
わからない	71	1.2%	35	1.3%	36	1.1%
無回答	44	0.8%	17	0.7%	27	0.8%
全体	5,806	100.0%	2,600	100.0%	3,206	100.0%

《参考》全国の医療保険加入者割合（平成29年3月末時点）出典：国民衛生の動向2019/2020

国民健康保険 26.1%、協会けんぽ 30.2%、健康保険組合 23.4%、共済 6.9%、後期高齢者医療制度 13.3%、その他 0.1%

(5) 住居形態別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
一戸建て	5,027	86.6%	2,293	88.2%	2,734	85.3%
共同・集合住宅	708	12.2%	276	10.6%	432	13.5%
その他	61	1.1%	29	1.1%	32	1.0%
無回答	10	0.2%	2	0.1%	8	0.2%
全 体	5,806	100.0%	2,600	100.0%	3,206	100.0%

(6) 同居家族（複数回答）別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
1人暮らし	496	8.5%	205	7.9%	291	9.1%
夫婦のみ	1,641	28.3%	779	30.0%	862	26.9%
二世世代家族 (例：親と子ども)	2,784	48.0%	1,242	47.8%	1,542	48.1%
三世世代家族 (例：親と子ども と 孫)	647	11.1%	268	10.3%	379	11.8%
その他	225	3.9%	100	3.8%	125	3.9%
無回答	13	0.2%	6	0.2%	7	0.2%
全 体	5,806	100.0%	2,600	100.0%	3,206	100.0%

(7) 世帯人数別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
1人	611	10.5%	249	9.6%	362	11.3%
2人	2052	35.3%	936	36.0%	1116	34.8%
3人	1290	22.2%	582	22.4%	708	22.1%
4人	1083	18.7%	488	18.8%	595	18.6%
5人	442	7.6%	191	7.3%	251	7.8%
6人以上	292	5.0%	138	5.3%	154	4.8%
無回答	36	0.6%	16	0.6%	20	0.6%
全体	5,806	100.0%	2,600	100.0%	3,206	100.0%

(8) 世帯年収別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
100万未満	255	4.4%	85	3.3%	170	5.3%
100～200万未満	466	8.0%	181	7.0%	285	8.9%
200～300万未満	822	14.2%	393	15.1%	429	13.4%
300～400万未満	792	13.6%	378	14.5%	414	12.9%
400～500万未満	681	11.7%	317	12.2%	364	11.4%
500～600万未満	527	9.1%	256	9.8%	271	8.5%
600～700万未満	457	7.9%	201	7.7%	256	8.0%
700～800万未満	408	7.0%	177	6.8%	231	7.2%
800～900万未満	305	5.3%	142	5.5%	163	5.1%
900～1000万未満	273	4.7%	119	4.6%	154	4.8%
1000万以上	596	10.3%	291	11.2%	305	9.5%
無回答	224	3.9%	60	2.3%	164	5.1%
全体	5,806	100.0%	2,600	100.0%	3,206	100.0%

(9) 学歴別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
在学中 (中学生・高校生)	130	2.2%	64	2.5%	66	2.1%
在学中 (高等学校卒業以上)	113	1.9%	60	2.3%	53	1.7%
中学校卒	662	11.4%	306	11.8%	356	11.1%
高等学校卒	2318	39.9%	1021	39.3%	1297	40.5%
短大・高専・専門学校 卒	1141	19.7%	272	10.5%	869	27.1%
大学・大学院卒	1319	22.7%	836	32.2%	483	15.1%
在学したことがない	16	0.3%	8	0.3%	8	0.2%
無回答	107	1.8%	33	1.3%	74	2.3%
全体	5,806	100.0%	2,600	100.0%	3,206	100.0%